報告ダイジェスト

・えびす雪あそび合宿報告　（報告１）
・総会形式の変更について　（報告２）
・親の会「チャリティチケット」販売/総会のお知らせ　（報告３−４）

報告① 第37回えびす雪あそび合宿報告

今年のえびす雪あそび合宿は2月16日（土）～17日（日）にかけて、総勢43名で新潟県の湯沢町・苗場へ行ってきました！朝から元気いっぱいの参加者たちは、バスでは参加者同士でおしゃべりをしたり、レクリエーションを行なって、終始大盛り上がりを見せておりました。新潟県に差し掛かると、目の前には一面の銀世界が広がり、雪景色を見た参加者のテンションも一層舞い上がりました。正午すぎには無事湯沢町に到着。午後からは各種プログラムを楽しみました。

●昼プログラム（雪あそびコース）

平成最後の雪あそびとなる今回は、そりとスキーをメインに、とことん遊びつくしました。そりでは、２人１組で仲良く滑ったり、競争をしたりと、ワイワイキャーキャー言いながら楽しみました。

【写真撮影の後は、雪合戦もしました（笑）】

一方、その隣ではスキー体験も同時に敢行。やり慣れている参加者は上手に道具を使いこなし、初心者の方は初めて体験するスキーにとても嬉しそうな表情を見せておりました。降りしきる雪の中でしたが、寒さを吹き飛ばすほどに元気で、笑顔と笑いが絶えない楽しい時間を過ごすことができました。

●昼プログラム（湯沢駅周辺散策コース）

越後湯沢駅周辺散策コースでは、雪国館の館内を見学しました。こちらは、文豪「川端康成」の資料が展示されていたり、昔の雪国の住生活の展示品が飾られていて、当時の暮らしを学ぶことができました。その後、越後湯沢駅に向かうと、広々とした駅の中はご当地の名産品やお土産がひしめきあい、皆とじっくりお買い物を楽しむことができました。

【昔の雪国生活を肌で体験♪】

●昼プログラム（温泉まったり）

まったりコースでは、待ちわびた温泉に参加者たちもソワソワ。越後湯沢駅にある日本酒の酒風呂で心ゆくまでリラックス。心身の疲れを癒してのんびりくつろぎました。お風呂に浸かった後は、冷たいアイスを食べてまったりする人、お酒の飲み比べをする人、たくさんのお買い物をする人など思い思いの時間を過ごして思う存分楽しみました。

●１日目 夜プログラム～２次会

夜プログラムでは、一人ひとりがトランプカードに扮して、チーム対抗戦を実施。隠したトランプを互いに見せ合うことで、カードの桁の大小を競い、白熱した心理戦を展開。楽しみながら真剣勝負を繰り広げました。負けたチームは、さまざまな罰ゲームを披露するなど、終始賑やかな雰囲気に包まれました。

【せーの！で見せ合う、緊張の瞬間！】

プログラムの終盤ではなんと、ホテルの目の前で花火が打ちあがり、みんなで花火を観賞。「すごい！」、「きれい！」と感動し、とても嬉しそうでした。

二次会では、クイズに歌にお誕生日会など、参加者が自慢の出し物を披露。最後は、ＵＳＡダンスを踊って盛大に盛り上がり、楽しい夜を締めくくりました。

●２日目 全体プログラム

～そば・あんぼ作り体験～

２日目は、郷土料理の「へぎそば」、そして「あんぼ」と呼ばれるお饅頭の手作り体験を、それぞれ選択して取り組みました。そば打ちでは、粉から生地にするまで大変な作業を、班で協力しながら行ないました。皆、最後の麺に切る行程まで真剣に取り組み、出来上がりにワクワクしておりました。あんぼ作りも同じく粉から作っていき、あんこを包んだり形を整えるといった繊細な作業も多かったですが、皆上手に作っておりました。

【そば打ち体験を楽しむ様子】

昼食は、手作りのそばとあんぼを堪能。自分たちが作った達成感もあって、おいしさもぐーんと倍増。お腹も気分も十二分に満たされた時間となりました。

●全体を通して

今回、全行程とも大きな事故もなく、無事に開催することができました。今年の宿泊行事開催に際して、ご参加頂いたボランティアの皆さんをはじめ、多くの皆様方のご支援・声援を頂き、誠にありがとうございました。無事終了しましたこと、厚く御礼申し上げます。

第37回　えびす雪あそび合宿
実行委員一同

報告2　事務局より重要なお知らせ

ぱれっとの総会が変わります！

2018年度社員総会は2019年5月25日(土）開催予定です。

1983年の創立以来、私たちぱれっとは応援してくださる会員の皆様やご支援いただいた関係者に向けて社員総会（NPO法人の場合は会員を『社員』と呼ぶのでこの名称になります）を開催してまいりました。3月の決算から、監事による会計監査、理事会、行政への報告、会員の皆様への周知など、目が回るような忙しさを経て、概ね5月に総会を開催、事業計画や予算、理事の人選に至るまで、ぱれっとの最高意思決定機関として任意団体からNPO法人へと組織形態は変わってもほぼ同じ形で踏襲してまいりました。

●事業の多様化から総会の改革へ

ここ数年は、障害者総合支援法、法内事業への移行や移転による新規事業の立ち上げなど、ぱれっとの活動が広がる中、報告される事項が多岐に渡り、かつNPO法人会計基準の導入など、一般にはなかなかわかりにくい報告にならざるを得なくなってきました。また、議案書を読み上げ、議決を採るという形式も重要である反面、活動報告としてはわかりにくいのではないかと常々考えていました。そこで今回の総会から思い切って議案書の構成と総会の運営形式を大きく変更しようという話が持ち上がり、理事会や事務局会議、親の会などの賛同を経て新しく試みる運びとなりました。基本となるコンセプトは「1年間の事業が具体的に見えて、わかりやすい総会」。そして「支援への感謝も込めてお祭り的な要素も含み楽しい一日にしたい」。とは言え、長年続けてきた形式を変更するのは簡単なことではなく、事務局スタッフを含め、議論を重ねながら試行錯誤が始まっています。

●主な変更点

主な変更点としては

- ➢議案書に写真やグラフ入りで1年間の主な取り組みを紹介し、事業報告をもっと詳しく記載する。
- ➢総会での報告は映像や画像を使用して事業ごとにわかりやすく行なう。
- ➢総会終了後にサンシャインダンスとハープの発表の場を設け、同時に親の会主催でぱれっとチャリティチケット（通称ぱれチケ･･･次ページ参照）抽選会を開催し、皆様に豪華賞品を差し上げる。

となっています。

●多くの皆様にご参加いただくために

今回の改革はわかりやすい総会、楽しい総会にすることはもちろんですが、会員としてだけではなく、寄付者やボランティアとしてぱれっとを支えて下さる多くの方々、また販売や各種イベントなどでお世話になっている企業の皆様に私たちの事業を、より深く知っていただきたいというねらいもあります。議案の議決という意味では正会員（A会員、B会員、マンスリーサポーター）の方々に限られますが、その他の方々にも広く声をかけさせてもらい、私たちから日ごろのご支援について感謝の意を表す一日にもしたいと思っています。開催は5月25日（土）を予定しております。ぜひふるってご参加ください。（次ページ参照）

（事務局長　南山達郎）

報告3　ぱれっと親の会 主　催　ぱれっとチャリティチケット2019（通称ぱれチケ）

ぱれっとチャリティチケット（通称ぱれチケ）は、2 年前まで開催していた「ぱれっと福祉バザー」で行なわれていたイベントです。ご支援いただいている企業様、関係者の皆様からいただいた寄付の品を賞品として、一枚 500 円のチケットをご購入いただき、抽選で皆様にこれらの品を差し上げようという企画です。本場アメリカでは「ラッフルチケット」と呼ばれ、非営利活動の資金調達法として広く普及しています。開催要項及び詳細は右記の通りです。今回は親の会からのモンゴル訪問、研修プロジェクトの支援として開催いただきます。目標販売枚数は 500 枚！皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

（事務局長　南山達郎）

「ぱれチケ 2019」

◆発売期間：
3 月 11 日（月）～5 月 25 日（土）

◆一枚 500 円（ひとり何枚でも購入可。購入枚数が増えれば理論上は当選確率が高くなります）

◆ご用意した賞品
（2 月末日現在です。引き続き賞品提供募集中です！）

- ぱれっと親の会賞-JTB 旅行券他ギフト券詰め合わせ
- いこっとサポットの会賞-『THE 韓国』詰め合わせ
- 鎌倉賞-鎌倉ハム詰め合わせ
- 事務局賞-ミニコンポ/デジタルカメラなど
- 千葉県富津賞-富津のり詰め合わせ
- えびす・ぱれっとホーム賞-日用品いろいろ/ホームでお誕生日お祝いしますで賞/入居者による創作物語 CD プレゼントなど
- 理事会賞-東京ディスニーリゾートペア招待券
- たまり場ぱれっと賞-宿泊行事参加費割引券　など

◆抽選結果発表　**5/25 ぱれっと社員総会**にて

報告4　2018年度特定非営利活動法人ぱれっと社員総会＆イベント開催のお知らせ

【特定非営利活動法人ぱれっと会員の皆様へ】

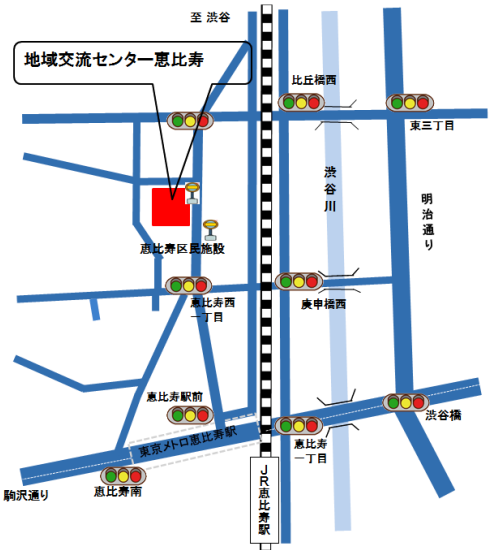
2018 年度（平成 30 年度）の社員総会を下記の通り開催いたします。

➢日時：2019 年（平成 31 年）5 月 25 日（土）
13：00-17：00　（会場 12：00）

➢会場：地域交流センター恵比寿地下 1 階
「コミュニティホール」

➢詳細：議案、委任状その他については、4 月下旬に会員の皆様あてに郵送いたします。

➢その他：前ページの通り、終了後「サンシャインダンス」並びに「ぱれっとハープ教室」のパフォーマンスをご覧いただきます。また、豪華賞品のあたる「ぱれチケ 2019 抽選会」も開催。



会場：地域交流センター恵比寿